

監査委員告示第 4 号

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 5 項及び第 7 項の規定に基づき
執行した随時監査等の結果を、同条第 9 項の規定により次のとおり公表する。

令和 8 年 6 月 17 日

沼田市監査委員 諸 田 秀 人
同 戸 部 博

1 監査の期日

令和 8 年 5 月 20 日（水）～21 日（木）

2 監査の場所

テラス沼田 4 階 監査委員事務局事務室

3 監査を執行した監査委員

諸 田 秀 人、戸 部 博

4 監査の対象

令和 7 年度に執行した補助金等の交付事務及び市が補助金等の交付により財政的援助を行ったものの出納の状況

5 監査の方法

補助金等の交付事務については、令和 7 年度に財政的援助を行った 210 事業について調書の提出を求め、そのうち 8 件を抽出して、関係職員から補助金等交付の公益性や交付による効果等を聴取するとともに、交付手続に係る書類を確認した。このうち 1 件は被交付団体より補助金の経理状況に係る説明を聴取するとともに、出納関係帳簿類を確認した。

なお、抽出により監査を行った補助金等の概要は、別紙のとおりである。

6 監査の結果

（1）補助金等の交付事務

補助金交付事務については、総体的には適正に執行されていると認められたが、一部に改善・検討を要する事項が見られた。

（2）財政的援助団体

出納状況については、適正に執行されており、事業内容においても補助金が有効活用されていると認められた。

7 監査の概要及び所見

(1) 補助金等の交付状況

令和7年度に補助金等を交付して財政的援助を行ったと解されるものは210事業で、交付金額は12億477万4,678円であった。

所管課別の補助金等の交付状況は次表のとおりである。

単位：事業数・円

課 名	事業数	交付金額	課 名	事業数	交付金額
総 務 課	2 (2)	20,000 (20,000)	農 林 課	47 (45)	213,608,831 (197,284,247)
職 員 課	2 (2)	3,136,400 (2,983,600)	観 光 交 流 課	13 (13)	54,415,719 (36,720,031)
地 域 安 全 課	6 (4)	10,017,970 (8,625,232)	建 設 課	1 (2)	204,000 (732,000)
企 画 政 策 課	7 (7)	92,940,144 (93,286,268)	建 築 住 宅 課	2 (3)	6,554,000 (13,544,000)
税 務 課	0 (1)	0 (44,480)	都 市 計 画 課	4 (4)	1,156,922 (1,115,639)
市 民 協 働 課	11 (24)	15,542,784 (9,651,948)	上 下 水 道 経 営 課	2 (0)	25,686,200 (0)
環 境 課	5 (7)	5,969,098 (8,779,136)	上 下 水 道 整 備 課	3 (3)	12,162,400 (12,162,400)
社 会 福 祉 課	10 (14)	480,344,800 (1,032,233,800)	議 会 事 務 局	1 (1)	1,320,000 (1,264,565)
こ ど も 課	21 (17)	184,432,114 (36,026,523)	学 校 教 育 課	5 (5)	8,327,000 (9,331,628)
国 保 年 金 課	2 (2)	25,194,926 (25,194,926)	生 涯 学 習 課	13 (13)	2,960,085 (2,766,582)
介 護 高 齢 課	11 (9)	33,841,382 (24,473,172)	文 化 財 保 護 課	1 (0)	172,400 (0)
健 康 課	11 (15)	4,763,750 (18,944,042)	ス ポ ー ツ 振 興 課	4 (4)	2,020,000 (2,020,000)
産 業 振 興 課	25 (26)	45,842,353 (48,431,062)			

※ 本表は事前調査実施時点の事業数・交付金額である。

※ 特別会計執行分は各所管課に含む。

※ ()内は前年度の数値である。

(2) 監査所見

補助金交付に当たっては、「沼田市補助金等に係る予算の執行の適正化に関する規則」の交付原則を踏まえて、慣例による補助金の交付を行うことなく、交付目的などの公益性を明確にし、補助金を交付した事業に対する指導管理とともに、補助金の有効性や事業実施後の効果等にも留意し、事務執行に当たられたい。

補助金等に係る抽出監査対象一覧

No.	所管課	補助金等交付の内容	
1	地域安全課	補助金の名称	コミュニティ助成事業（地域防災組織育成事業）
		被交付団体名	沼須町自主防災会
		交付金額	900,000 円
		目的	沼須町自主防災会は、住民の隣保協働の精神に基づく自主的な防災活動を行う組織であり、防災テントや投光器等の防災備品を整備・備蓄することで、自主防災活動の体制強化を図る。
		公益性	一般財団法人自治総合センターが行うコミュニティ助成事業に基づく補助事業である。
		事業効果	助成金の交付により、沼須町自主防災会で管理する防災備品を沼須町農事研修所内に備蓄することができたため、災害発生時における自主防災会の活動強化が図られた。
2	社会福祉課	補助金の名称	重点支援地方創生臨時交付金（福祉灯油事業）
		被交付団体名	個人12,692件
		交付金額	88,844,000 円
		目的	市民が安心して暮らせるよう冬場の燃料代負担軽減を図るため、灯油代の助成を実施する。
		公益性	寒冷地である本市において、冬場の暖をとることは必要不可欠であることを踏まえ、福祉的立場で灯油代の助成を実施。
		事業効果	エネルギー・食料品等の価格高騰の中、速やかな給付を行うことにより、市民の生活安定への支援が図られた。
3	こども課	補助金の名称	妊婦のための支援給付金
		被交付団体名	個人291件
		交付金額	14,600,000 円
		目的	妊娠期から出産・子育て期にかけての経済的負担を軽減するとともに、妊婦等への伴走型相談支援と一体的に実施することで、妊娠期から切れ目のない支援を行い、安心して出産・子育てができる環境を整備する。
		公益性	妊娠期からの経済的負担の軽減と相談支援を一体的に行うことで、妊婦の不安や孤立の軽減、母子の健康保持、児童虐待の未然防止につながる公益性の高い事業である。
		事業効果	妊娠期から出産・子育て期にかけての経済的負担の軽減が図られるとともに、相談支援と一体的に実施することで妊婦の不安や孤立の軽減につながり、母子の健康保持や児童虐待の未然防止に寄与するなど、安心して子育てができる環境づくりに効果がある。
4	農林課	補助金の名称	野菜花き生産力強化事業費補助金
		被交付団体名	個人2件
		交付金額	2,974,000 円
		目的	群馬県産野菜や花きの生産基盤を強化し、その持続的発展を促進するために、意欲ある生産者に対して、各種施設の整備や機械の導入に係る費用を一部支援する。
		公益性	担い手の経営安定を図ると同時に、「儲かる野菜経営と活力ある野菜産地」の実現を目指す。
		事業効果	規模拡大による低コスト化や高付加価値化を図ることができた。

No.	所管課	補助金等交付の内容	
5	観光交流課	補助金の名称	株式会社利根町振興公社経営安定化補助金
		被交付団体名	(株) 利根町振興公社
		交付金額	15,000,000 円
		目的	(株) 利根町振興公社は、市が90%出資する第三セクターであり、南郷温泉しゃくなげの湯等の管理運営を行っているが、コロナ禍以降、苦しい経営状況が続き、昨今の物価高や人件費の高騰など様々な要因が重なり、現預金が不足するという事態に陥ってしまったことから、経営の安定化・健全化を図る一助とするため補助金を交付。
		公益性	安定した経営が可能になることにより、管理運営する各施設の設置目的である、観光及び地域産業の振興、住民福祉の増進と地域の活性化が、より図られる。
		事業効果	経営の安定化・健全化を図る一助となった。
6	学校教育課	補助金の名称	沼田市特別支援教育研究会活動事業費補助金
		被交付団体名	沼田市特別支援教育研究部会
		交付金額	100,000 円
		目的	・児童生徒の健全な発達を促し、その能力・特性に応じて、可能な限り社会自立を目指すための研究と実践を推進する。 ・特別支援教育担当教員の資質の向上と特別支援教育の充実を図る。 ・地域社会の啓発や関係機関・団体との連携、就学の適正化を推進する。
		公益性	特別支援教育担当者相互の連携を深め、特別支援教育の推進を図り情報・資料の交換を行う。また、研究協議会の定期的な開催や、研究会・講習会に積極的に参加するなど、特別支援教育に関わる諸問題の解決を図る。
		事業効果	中学校特別支援学級進路学習会、障害種ごとに分かれた研修会に参加、自ら開催する等により特別支援教育に係る諸問題の改善・解決等に大きな効果をあげている。
7	生涯学習課	補助金の名称	市民書道展開催費補助金
		被交付団体名	沼田書道協会
		交付金額	36,000 円
		目的	日本文化の象徴でもある書道教育の振興と書道に対する理解を深めるとともに、その意欲の高揚と情操の陶冶を図り、併せて郷土文化の基礎づくりに資する。
		公益性	書道愛好者の発表の場・鑑賞の場を提供することにより、生涯学習の一層の推進に貢献している。
		事業効果	展覧会は、沼田書道協会員及び一般市民、市内小中学校の児童・生徒の作品が、展示され、多くの来館者でにぎわい、文化の向上に寄与している。
8	文化財保護課	補助金の名称	沼田市文化財保存事業費補助金
		被交付団体名	個人2件
		交付金額	172,500 円
		目的	市の区域内に存する文化財について、文化財の所有者等が文化財保存のための事業を実施する場合、経費の一部を補助することによって文化財の適切な保護に資する。
		公益性	市民共有の貴重な財産である文化財を後世に継承するため、指定天然文化財の保護・養生が図られたことから公益性があると考えている。
		事業効果	枯れ枝の落下による危険防止と文化財の保護が図られ、所有者や管理者においては文化財保護への意識が高まったと考えられるため効果があった。

※記載内容は、所管課作成調書及び令和7年度決算額に基づく